

平成 29 年度

事業計画書

平成 29 年 4 月 1 日から

平成 30 年 3 月 31 日まで

平成 29 年度 事業計画

平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで

平成 29 年度において、次の事業を実施する。

I. 私的録音補償金の徴収、分配等に関する事業

私的録音補償金の額の決定、徴収及びその分配、その他私的録音補償金を受ける権利行使を実施する。

(1) 補償金の受領（前年度下半期出荷分及び当年度上半期出荷分）

受領見込額：32,000,000 円

【内訳】平成 28 年度下半期出荷分として 17,000,000 円（平成 29 年 9 月）
平成 29 年度上半期出荷分として 15,000,000 円（平成 30 年 3 月）

(2) 補償金の分配 平成 28 年度上半期出荷分（平成 29 年 3 月受領）及び 平成 28 年度下半期出荷分（平成 29 年 9 月受領）

分配見込額：23,040,000 円

【内訳】	28 年度上半期出荷分補償金額	19,000,000 円
	(+) 28 年度下半期出荷分補償金予測額	17,000,000 円
		<u>36,000,000 円</u>
	(-) 管理手数料	7,200,000 円
	(-) 共通目的事業対象基金額	5,760,000 円 [※]
	(+) 前年度法人会計収支差額予測額	0 円
		<u>23,040,000 円</u>

※（前年度出荷分補償金受領予測額－管理手数料）×20%

(3) 補償金の返還請求があった場合における審査及び返還

II. 共通目的事業

当年度共通目的事業対象基金（当年度分配対象補償金見込額から管理手数料を控除後の 20%）5,760,000 円（税込）に、前年度繰越分見込額 17,975,000 円（特別積立金 10,000,000 円を含む）を加えた 23,735,000 円（税込）が基金総額として、35 件の共通目的事業を実施する。

内訳：自主事業	・・・	2 事業（前年度 2 事業）
第一種助成事業	・・・	0 事業（前年度 0 事業）
第二種助成事業	・・・	33 事業（前年度 29 事業）

1. 著作権制度に関する教育及び普及啓発、又はこれらの事業に対する助成

(1) 自主事業・・・ 1事業：予算額 1,500,000円（税込）

①助成事業の実施に際し主催者に配布を義務付けるパンフレットの作成

「私的録音補償金制度」に係る認知度の向上及び著作権保護意識の啓発を図るとともに、実施事業が当協会の共通目的基金から助成を受けて実施されていることの周知を図ることを目的として、配布用パンフレットを作成する。

2. 著作物の創作の振興及び普及に資する事業、又は当該事業に対する助成

(1) 自主事業・・・ 1事業：予算額 300,000円（税込）

「平成30年度の公募助成事業にかかる公募告知及び審査」等に要する費用

平成30年度の公募助成事業の実施にあたり、その告知・審査等を前年度である平成29年度において行なう。

(2) 第二種助成事業・・・ 33事業：予算額 9,000,000円（税抜）

広く一般の団体が行なう音楽・芸能に関わる創造活動及び創造環境の整備を目的とした活動に対する支援をするため助成を行なう。

《助成先》公募事業者

① 公募助成33事業

III. 平成30年度以降の sarah 運営の検討

補償金収入の減少による運営資金及び共通目的基金の減少に対処するため、運営資金の確保、文化庁との協議、および、事業の見直し等を行ない、将来的な運営についても検討を行なう。

以上